



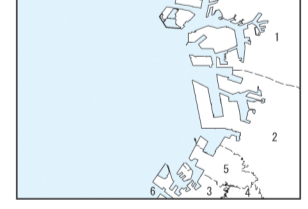
凡例

- 平成7(1995)年兵庫県南部地震における被害
 - 地盤形状
 - 液状化等の地域
- 【資料】
若松加寿江(2011) 日本の液状化履歴マップ 745-2008 (DVD-ROM付き) (東京大学出版会)
- 液状化地点
 - 寛文2(1662)年近江・若狭地震
 - 番地や集落内の小字名など、地点に近い情報で特定される地点
 - 嘉永7(1854)年安政東海地震
 - 町村名や大字など、複数の集落で構成される地域名で特定される地点
 - 嘉永7(1854)年安政南海地震
 - 町村名や大字など、複数の集落で構成される地域名で特定される地点
 - 明治24(1891)年濃尾地震
 - 集落名や町丁目など、地区名で特定される地点
 - 昭和2(1927)年北丹後地震
 - 町村名や大字など、複数の集落で構成される地域名で特定される地点
 - 昭和11(1936)年河内大和地震
 - 番地や集落内の小字名など、地点に近い情報で特定される地点
 - 昭和21(1946)年南海地震
 - 集落名や町丁目など、地区名で特定される地点
 - 昭和19(1944)年東南海地震
 - 町村名や大字など、複数の集落で構成される地域名で特定される地点
 - 平成7(1995)年兵庫県南部地震
 - 集落名や町丁目など、地区名で特定される地点
 - 番地や集落内の小字名など、地点に近い情報で特定される地点
 - 正確な範囲が特定されている地点
- 【資料】
若松加寿江(2011) 日本の液状化履歴マップ 745-2008 (DVD-ROM付き) (東京大学出版会)
- 津波高
 - 宝永4(1707)年宝永地震
 - 嘉永7(1854)年安政南海地震
 - 昭和19(1944)年東南海地震
 - 昭和21(1946)年南海地震
- 【資料】
渡辺博夫(1998) 日本被害津波総覧(第2版) (東京大学出版会)
- 【注】
津波高は上記資料をもとにし、現在の海岸付近に表示した。

摘要

- 経緯度の基準は世界測地系
- 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第53帯、中央子午線は東経135°
- 作業機関 北海道地図株式会社
- 背景地図 数値地図50000(地図画像)平成11年修正
- 対応する二次メッシュコード 513562, 513563, 513572, 513573

行政区画



索引図

神戸	大阪西北部 (京都及大阪)	大阪東北部
須磨	和歌山	大阪東南部
尾崎	岸和田	五條

()内は所属20万分1地勢図名

- 大阪府
- 大阪市
 - 堺市
 - 泉大津市
 - 和泉市
 - 高石市
 - 泉北郡

過去の地震における津波の高さ

	尾崎	大阪	堺
宝永4年(1707年)宝永地震	-	2.5~3m	-
嘉永7年(1854年)安政南海地震	2.5m	2.5~3m	2.5m
昭和19年(1944年)東南海地震	-	0.5m	-
昭和21年(1946年)南海地震	-	0.6m	浜寺町1.0m

【資料】渡辺博夫(1998) 日本被害津波総覧(第2版)

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、空中写真、数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(土地条件)及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 平24情使、第534号)」